

広報

KANADA Town Monthly Magazine  
**カナダ**

NO.312

10月1日号

毎月1日・15日発行



## CONTENTS

- 2~5ページ 元気アップなまちづくり
- 6~8ページ まちのわだい 敬老会ほか
- 9ページ 衆議院選挙
- 10~11ページ こんにちは保健婦です
- 12~13ページ 税制改革って? 体の芯から強くなりたい
- 14~15ページ みんなのひろば はっぴーバースデイ ほか
- 16~19ページ 暮らしのインフォメーション
- 20ページ まちの伝説&むかしばなしほか  
七十石と大熊村

### 夏、最後の花火に酔いしれる… 水と灯火の夕べ

夏の最後のイベントとして行われた「第5回 水と灯火の夕べ」には、約3千人の人出でにぎわいをみせました。

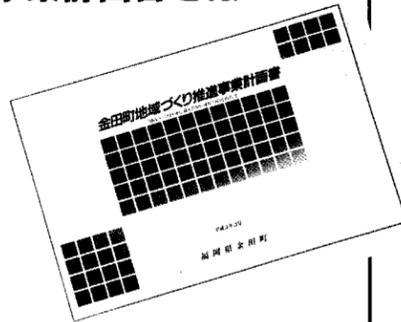
このイベントは、昭和30年代ごろまで、続けられていた流勤頂ながれひらしよつの復活として平成4年度から始められたもの。「人・水・自然・ふれあい」をテーマに盆踊りや灯ろう流しが行われています。

集まった人たちは、クライマックスを飾る花火に酔いしれて、いよいよ秋の本番を感じとっていました。

# 元気アップ やさしさアップの 金田のまちづくり

「まちづくり事業」のことを「ふるさとづくり事業」「ひとづくり事業」などといっています。しかしながら、これら事業のすべては「自ら考え知恵を出す、自ら行い汗を出す」ことが基本理念であり、その主旨と目的は総合的かつ計画的に事業を展開することによって「個性と魅力ある町や地域を創り出し、そのなかから活力を生み出す」ことです。金田町にも、まちづくりの指針となる『金田町地域づくり推進事業計画書』があります。

## 地域づくり推進 事業計画書とは



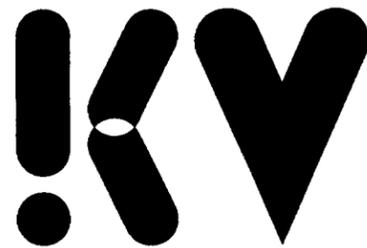
赤字再建計画が完了した昭和63(1988)年、新しいまちづくりの気運が盛り上がる本町にとっての光明として「ふるさと創生事業」が施行され、全国の市町村に一律1億円が交付されました。

これを契機として、まず全町民を対象とした「まちづくりアンケート調査」を行いました。そのなかからもっとも建設的な意見である「町民の意思を尊重する協議会の設置」の要望を取り入れ、平成元年11月「活力あるふるさと振興協議会(町民代表20人、役場職員2人)」を設置しました。

1年半にわたる調査研究、関係団体との協議、先進地視察、地区説明会などを経て、この計画書が策定され平成3年3月に町長へ答申。そして、同年6月の金田町議会で提案し、同意を得ることができました。

### 計画書の概要

- ① 将来目標  
住みつけたいまち  
住んでみたいまち
- ② 基本姿勢  
町民と行政の共同作業によるまちづくり
- ③ 合言葉  
カ=感動 ナ=仲良し ダ=大好き



### 施策大綱

- ① まちのイメージアップによる新しい金田らしさの創造
- ② まちの新しい活力を生み出す産業ビジョンの構築と施策の展開
- ③ わがまち再発見によるふるさとづくりの推進
- ④ アメニティのある暮らしやすい環境づくりの推進
- ⑤ 心のふれあいを大切にした手づくりふるさと運動の展開
- ⑥ 町民と協同のためのまちづくり役場への変身

### 推進体制

ふるさとカナダまちづくりプロジェクトチーム

### これまでの事業は

地域づくり推進事業計画書の発想の原点は、町民の意志に基づくものであり、行政がその意思を尊重し策定したものです。個別の施策の実施に当たっては、内容の決定や進行管理に至るまで、町民の参画によって支えられなければならない。



この推進体制として、平成3年9月に「ふるさとカナダまちづくりプロジェクトチーム(町民代表20人、役場職員10人)」を設置し、計画書をさらに具体化するため、次の事業を行いました。

#### ■ふれあい塾の建設



#### ■イメージアップ整備事業

- ・サイン計画(ゲート、案内、誘導などのサイン設置)
- ・ガイドブック、マップの作成
- ・ふれあい広場建設
- ・コミュニティマークの決定

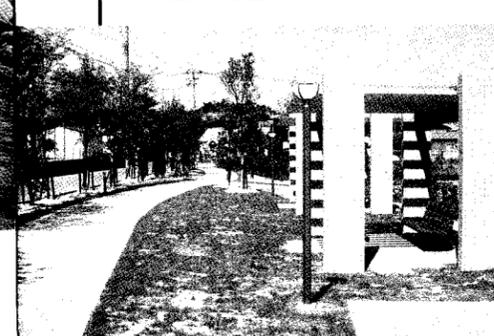


#### ■日王山自然公園整備事業

(遊歩道、吊り橋、野外ステージ、展望台など)



#### ■シンボルロード・二重ヶ池整備事業



#### ■地域づくり推進事業

- ・花水木のんびり広場
- ・ふれあいイベント広場

#### ■河川公園整備計画書の策定

(ふるさとの川を活かしたまちづくり) この計画書は、河川公園整備計画協議会の答申により策定されたものであり、整備方針と管理方針の二本柱になっています。

現在、河川公園維持管理要項策定委員会(町民代表30人、アドバイザーとして建設省・福岡県立大学)によって、河川の有効利用、維持管理、水の浄化に関する諸事項について協議検討を重ねています。

事業については、今年度から行っていきます。

#### ■イベント事業

- ・春のコンサート
- ・飯塚国際車いすテニス大会への参画、国際交歓会
- ・I Love カナダ Fiesta
- ・水と灯火の夕べ
- ・ふるさとカナダふれあいフェスタ



#### ■金田町役場活性化推進委員会

町長以下役場全職員で組織して、平成3年4月に発足しました。主な活動内容は次のとおりです。

- ・花いっぱい運動
- ・サケ、コイ、シジミの放流
- ・定期的な空き缶拾い
- ・ホテルの生息研究と放流



## 今後の目指す方向は

5年間にわたる町民一人ひとりの献身的な努力によって、県下でも有数の元気アップ・やさしさアップの町に発展しつつあります。

本年度は、平成4年度をまちづくり元年として位置付けてより5年目の節目に当たり、併せて町制が施行されて80年目という記念すべき年でもあり、いよいよまちづくりの正念場を迎えたこととなります。

しかしながら、まちづくり事業の推進は、行政だけではできないものではありません。町民と行政が、お互いの知恵と力を結集してはじめて実現可能となるのです。そして、それぞれの領域から一歩踏みだし、そこに新しい協同の領域を創り出すことが必要です。

地域づくり推進事業計画書には、ソフト・ハード両面にわたるさまざまな施策が提言されています。今後はさらに内を充実し、確実に足固めをした後、未来へ向けて飛躍するため、次のようなまちづくり事業の推進を目指しています。

- ① 川を活かしたまちづくり  
(河川公園整備事業など)
- ② 福祉事業の充実と高齢者生きがい・やりがい事業  
(お年寄りにやさしいまちづくり)
- ③ 新しい町民文化の創造と社会教育事業  
(美術館、図書館建設など)
- ④ 健康増進施設の整備  
(保健センター建設など)
- ⑤ 魅力ある分譲団地の活用  
(高尾、四ツ高、月見分譲団地の整備など)
- ⑥ ふるさと歩道四季の道整備  
(人にやさしい道づくりや遊歩道の整備)
- ⑦ 地域中心拠点の総合的な開発  
(町営住宅の改良整備など)
- ⑧ 農業・商業ビジョンの構築と施策の展開  
(物産センター、農業近代化施設の建設など)
- ⑨ 共に生きるボランティア社会の形成  
(花いっぱい、人づくり運動の展開とボランティア組織の育成など)

# 元気アップ やさしさアップの 金田のまちづくり

## 高齢者の生きがいと健康づくり

21世紀に向けて、高齢者の生きがいと健康づくりを国民運動として広め、いつでも、だれでもが参加でき、新しい長寿社会を目指すことを目的に「高齢者の生きがいと健康づくりの推進モデル事業」として、平成6年度、7年度で行い、現在も進められています。新しく平成6年度からスタートしています。



### この事業の内容とは

#### ■地域活動の振興

各地域の環境美化運動として、町内の県道や町道、公園、河川敷などの空き缶拾いを地区の老人クラブの会員で行いました。

町が進めている「花いっぱい運動」にも、老人クラブの会員が小学校や平成筑豊鉄道金田駅の花壇に、定植活動を続けています。また、町内にアジサイの花を多く咲かせようとスタートした「アジサイ一万本作戦」にも、クラブ会員が毎年参加。この一万本作戦では、ふれあいスポーツ公園に小学6年生の卒業記念の定植も行われています。



#### ■スポーツ・レクリエーション活動

ゲートボール、グランドゴルフ、ペタンク大会

#### ■生産・創造活動の振興

高齢者の生きがいと健康づくり推進モデル事業の柱として、「高齢者生きがい農園」を平成7年5月に開園しました。

これは町が進めている農業や商業の活性化を図るため平成5年11月に開設された、「カナダふれあい朝市」に、生きがい農園で作った野菜や花き、苗などを出品させ、高齢者に少しでも収入を得らせ、生きがいを与えるために開園しました。

主な生産品は、花の苗(パンジー、レイジ、葉ボタン、マリーゴールド、サルビアなど)です。朝市に出品したり、花いっぱい運動に提供しています。また、庁舎落成記念のときには、庁舎前広場に花を飾り、式典に一役買いました。



農園の運営については、「青葉会」が自主運営しています。会は会員制で、現在10数名の人たちが「花を作ってハワイに行こう」をモットーに、毎日作業にがんばっていて、今後の活躍が大いに期待されています。

#### ■老人大学運営事業

老人大学は、生涯学習の推進ということで、10数年前より教育委員会社会教育課で行われていました。この老人大学は、「下田川老人大学」という下田川の4つの町で、それぞれ会場を年度ごとに移して行われていました。

この事業では、さらに強化、推進するために「高齢者生きがい健康づくり教室」として、新しく平成6年度からスタートしています。

この教室は毎週木曜日で、午前中に教養コースとして、高齢者のニーズに合ったカリキュラムを取り入れた、講義・実習を年間28講座開いています。午後からは、それぞれ個人が選択した専門教室(健康教室、民謡教室、陶芸教室、歌謡教室)が行われています。

#### ■世代間交流事業

ふれあい塾の講座の講師として、老人クラブ員が活躍しています。

主には伝承工作遊びで、竹馬、紙工作など子どもたちとのふれあいを通して、創造力とお年寄りに対する思いやりの心を養うための交流事業です。



## これからの 高齢者生きがい対策は

わが国では、世界でも類に見ないスピードで高齢化社会に突入しています。21世紀に向けて豊かで活力ある長寿社会を確保することが重要課題の一つです。

金田町においても、高齢者が社会の一員として長年培った知識、技能と経験を活かし、いきいきと豊かな人生を運れるようにしなければなりません。また、知識・技能を後世に引き継がなければなりません。

そのため、平成5年度に「老人保健福祉計画」を策定し、次のような高齢者の生きがい対策を進めています。

### 1 高齢者の生きがい対策を推進する組織の確立

行政、社会福祉協議会、老人クラブ連合会により長期的、短期的な計画の検討

### 2 高齢者が自然に生活できる地域社会づくり

高齢者がいちばん落ちつき、生きがいを見いだせる場所は、これまで生活してきた住み慣れた地域であり、家庭です。そのためには、高齢者と若い世代が交流を図る事業の推進が必要です。世代間相互の理解を深めるため、高齢者と若いグループを構成し、野外活動や創作活動また、緑化活動を通じて、青少年から高齢者に至るまでの多くの人々が、高齢者問題に関心を持たせなければなりません。

### 3 老人クラブ活動の推進

老人クラブ活動が、高齢者の生きがい対策としてもっとも重要です。これまで以上に、地域住民に密接に結びついた活動になるよう支援が必要です。

### 4 学習活動の促進

高齢者が集い、学ぶ機会や場の整備、拡充を図り、高齢者一人ひとりが持っている技術・能力が活かされる場の整備が必要となっています。そして高齢者が、自発的に活動が行われる環境づくりが不可欠です。



趣味、教養、体育、レクリエーションなどに関する学習の場を設置し、必要な知識や技術を習得する事業を行っています。

### 5 雇用、就業機会の確保

シルバー人材センターの活用屋、高齢者が少しでも収入を得られる施策を展開しています。

以上のように、これからの高齢者生きがい対策には、国や県の補助事業、町独自の事業など、高齢者のニーズを積極的に取り入れた事業を推進しています。また、高齢者の皆さんが、この施策のなかに何か一つでも参加していただき、健康で長生きでき「本当に住んでよかった」と思える生きがいのある町にしていきたいものです。

# まちのわだい

あなたの周りの身近な出来事、話題などを  
お寄せください。  
お待ちしております。  
詳しくは役場広報担当まで。



くもり時々小雨決行  
熱戦を制したのは…?  
成人ソフトボール大会

9月1日、町民球場などを会場に成人スポーツ大会が行われました。

各チームから11チームが参加して、トーナメント方式で全10試合が小雨の降るなか、熱戦が繰り広げられました。

決勝戦では、A、Bパートを勝ち上がってきた一区チームと上金田チームが対戦。序盤から一区チームがリード、上金田の反撃もおよばず10対3で一区チームが優勝を手にしました。

また、3位には、シードパートの人見チームが入賞しました。

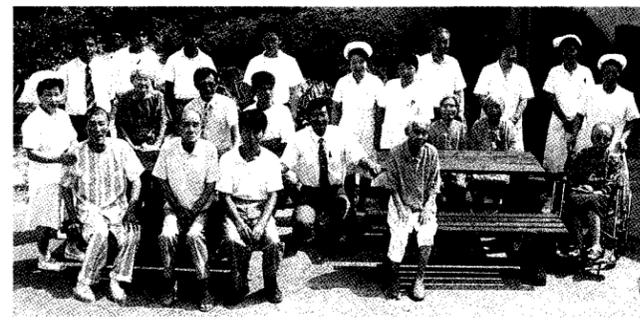
## 県立田川工業高等学校の生徒が 手作りベンチなどを寄贈

特別養護老人ホーム第二長寿園(吉田信治園長)に、県立田川工業高等学校建築科2年生の生徒5人が9月4日に訪れ、手作りベンチとテーブル2セットを寄贈しました。

これは、同学校生徒たちの「レインボープロジェクト企画委員会」が毎年行っている地域奉仕(各科の独自性でごみ箱や看板などを製作、通学区域内の公的施設や平鉄沿線に寄贈、設置している)の一環で、今年で4年目を迎えました。

寄贈された木製のベンチなどは、建築科の生徒たちが7月から製作に取りかかったもので、すでに10セットが作られているという。そのうちの2セットを第二長寿園に、残りは今秋田川市で行われる「生涯学習フェスティバル」に出展されます。

また、第二長寿園に備え付けられていた既製ベンチの修理も行うということです。



## ホールインワン! 52個が飛び出した。 ふれあいグラウンドゴルフ大会



町内から地区別や職場別などの67チーム、400人を越える選手が参加して「ふれあいグラウンドゴルフ大会」が、9月8日、ふれあいスポーツ公園ほかを会場に行われました。

大会ルールは、2ラウンド16ホールのチームメンバーの合計打数で順位を決定するもので、この日は52個のホールインワンが飛び出すなど、ホールのあちこちで歓声とため息が聞かれました。

この大会の結果は次のとおりです。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| ●一般男子の部   | ●一般女子の部      |
| 1位 三区チーム  | 1位 一区Aチーム    |
| 2位 特開チーム  | 2位 商工会婦人部チーム |
| 3位 神崎一チーム | 3位 南木Bチーム    |
| ●老人男子の部   | ●老人女子の部      |
| 1位 三区チーム  | 1位 四区Aチーム    |
| 2位 神崎二チーム | 2位 四区Bチーム    |
| 3位 一区チーム  | 3位 人見Aチーム    |

## しかみかんつがしら 獅噛環柄頭土鈴を作りました。



金田町内には、弥生時代から古墳時代に  
かけての、古墳や遺跡が  
13カ所あります。

この柄頭は、その中  
の一つ。人見古墳  
から昭和29年に出土したものです。正面向きの  
獅子が環を噛んでいる形をして

いるので、獅噛環(しかみかん)といい、刀実は鉄製の直刀で  
さびておろなくなっていました。

鑑定の結果、これは古墳時代後期(約1500年前)のもので、  
全国でも数例しか出土していない貴重なものであることが分  
かりました。実物は現在、太宰府市にある九州歴史資料館に  
保管されています。

今回、この実物を2倍大に複製し、土鈴を作りました。  
わたしたちの先祖が残してくれた、めずらしい遺物鑑賞の参  
考にさせていただければと思います。(金田町 豊前日王焼)

この獅噛環柄頭土鈴をご希望の方は、社会教育課内  
(☎22-2200)陶芸教室までお問い合わせください。



## 元気、元気で長生き! まだまだ、パワーは衰えません。 平成8年度敬老会

9月15日の敬老会には、町内の70歳以上のお年寄り約580  
人が集まり、町民会館で行われました。

今年の該当者は、男性が378人、女性698人の合わせて1,076  
人。町内最長寿の吉田テルさん(第二長寿園)101歳を皮切りに、  
元気なお年寄りが大集合。熱気ムンムンの会場は、盛りだく  
さんのアトラクションが行われ、なごやかな雰囲気ながら健  
在ぶりをアピールしていました。

また式典では、米寿や金婚式該当者(10組)に記念品が贈ら  
れました。

## 生き物で川を診断してみよう 小学5年生が水辺教室を体験



9月12日、彦山川(亀  
の甲団地裏)では小学校5  
年生109人が、理科の授  
業を利用して「水辺教室」  
を体験しました。

この水辺教室は、水生  
動物の生態調査結果から、  
川の水の美しさを知ろうと  
田川保健所が主催して行  
われたものです。子ども  
たちは、5、6人のグル  
ープに分かれて川のなか  
にある石の裏などに着い  
ている生き物を採取。採  
取した生き物を虫めがね  
で観察して、種類

別に1点から5点に採点。合計点数を種類数で割って、平均  
点数から川の美しさを診断しました。

この日の調査では、少しきかない水に住む生き物が多く、  
「水は澄んでいるのに、少しきかないねえ」「トビゲラって、  
初めて見た。」「きれいなところに住む生き物が、多くなれば  
いいね」と、それぞれ体験した感想を話していました。

## 文化を知ること。 それは町を愛することに……。 ふれあい探訪

町内7カ所のお寺や神社など、史跡を訪ね歩く「ふれあい  
探訪」が9月14日に行われました。

「ふれあい探訪」は、町の歴史に関心をもってもらおうと  
始められたもので、今年で9回目となりました。この日は子  
どもたち12人を含む28人が参加。町史編さん委員の福田  
昌さんの案内のもと、大字神崎の史跡巡りを行いました。

参加した人たちは、「現地に、直接歩いて行ったことがと  
ても勉強になりました」と話していました。

↓円大山常立寺では、小原信利夫妻の墓などを見学



いちばんの思い出は……。
きつかったこと……。?!
野外体験研修

小学4年生から中学3年生の子どもたち76人が、大分県東国東郡姫島村を探検。

海にキツネ踊りに感動。4泊5日の体験研修の思い出は、一人ひとりさまざまでした。

8月19日～23日の日程で行われた「姫島野外体験研修」の現地研修では、子どもたちが事前研修(8/2・3)でグループ別に話し合って決められた活動を行いました。

二日目の20日には、姫島村子ども会の子どもたち45人との交流会も行われました。

午前中にはグラウンドゴルフを、夕方からは夕食を囲み、姫島村無形文化財の「キツネ踊り」を見学。そのおかえしに平原子ども会の獅子舞を披露し、文化とふれあいの親善を深めました。



議会だより

8月30日、町議会議員研修が庁舎で行われました。講師に福岡県町村議会議長会、滝島孝雄事務局長を迎え、議会運営・地方分権・介護保険制度などについて、議員14人が参加して行われました。

この研修会は、委員会別研修や議会議員の意見などから開かれたもので、2時間の予定を延長し意義ある研修会でした。



生演奏に合わせて、合唱したよ!
金田保育園親子音楽教室

9月2日、金田保育園で日本フィルメンバー2人によるミニ・コンサート「親子音楽教室」が開かれ、園児、父母ら100人が集まり演奏を楽しみました。

この「親子音楽教室」は、日本フィルハーモニーが田川で演奏会を開くようになって、7年目になり、毎年この機会を利用して生の演奏を聴いてもらい、子どもたちや父母らに音楽の楽しさ、すばらしさに触れてもらおうと、今年で5回目となりました。

演奏会では、クラシックからポピュラー音楽まで、そして最後には童謡を子どもたちの合唱に合わせて演奏し、楽しい音楽教室となりました。

日本フィルハーモニーは、日本でも有数のオーケストラです。また、市民と共に歩むオーケストラとしても有名です。このオーケストラの田川公演は、10月20日に田川文化センターで行われます。

鉄人レースで2位に入賞

皆さん、トライアスロンレースをご存じでしょうか。その鉄人レースで、神崎の和田深雪さん(中三)が、中学生女子の部で2位になりました。

和田さんは、8月4日に熊本県三角町の戸馳島(通称では花の島)を会場に行われた、「第4回 ジュニアトライアスロン大会」Aクラスにエントリー。水泳200m・自転車8Km・ランニング2Kmを快調にこなし、見事な成績を収めました。

和田さんは、昨年に引き続き出場。「去年、大会で知り合った友達にも会えてたし、昨年の3位入賞もうれしかったけれど、今回も参加できたし2位入賞、うれしさが倍になりました。」と話していました。



アナウンサー



衆議院議員選挙(福岡11区)

●投票日 10月20日(日) 7時～18時

●投票所 金田小学校体育館

●お問い合わせ先 金田町選挙管理委員会 ☎22-0555

今回投票できる人
『転入者』
平成8年7月8日までに転入届をした人で、住民基本台帳に引き続いて現在記録されている人。
『新成人者』
昭和51年10月21日までに生まれた人で、住民基本台帳に平成8年7月8日以前から引き続き現在記録されている人。

投票所入場券

投票できる人には、入場券を郵送します。投票当日は、入場券を忘れないようお願いします。
●衆議院(小選挙区選出)議員選挙
投票用紙には候補者の氏名だけを書いてください。候補者の氏名以外のことを書くとは無効になります。
●衆議院(比例代表区選出)議員選挙

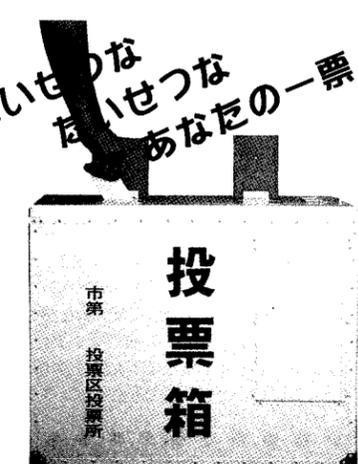
不在者投票
投票用紙には、政党名を書いてください。
●最高裁判官国民審査
投票用紙の各裁判官氏名の口の枠内に、辞退させたい意思があればX印を、なければなにも記入しないでください。

代理投票・点字投票

身体に障害のある人や字の書けない人は、投票所で係員に申し出てください。係員があなたに代わって記入します。また、目の不自由な人は点字によって投票することができます。

不在者投票

仕事や旅行、入院などでやむを得ず投票日に投票所に行くことができない人は、不在者投票ができます。
●期間
10月8日(火)～19日(日)
8時30分から17時
●場所
不在者投票所(金田町役場)
●持っていくもの



身体障害のため投票所に行けない人は...
※身体障害者手帳あるいは戦傷病者手帳をお持ちの人で、郵便投票証明書の交付に該当する障害の等級にある人は、郵便で投票することができます。
郵便投票するには、前もって証明書の交付を受けておかなければなりません。有効期限は、交付の日から4カ月となっています。すでに郵便投票証明書を持っている人は、有効期限を確かめてください。投票日の4日前までに選挙管理委員会に郵便投票証明書を提示するとともに本人の署名した文書で投票用紙および投票封筒を請求してください。



# 体の芯から強くしたい

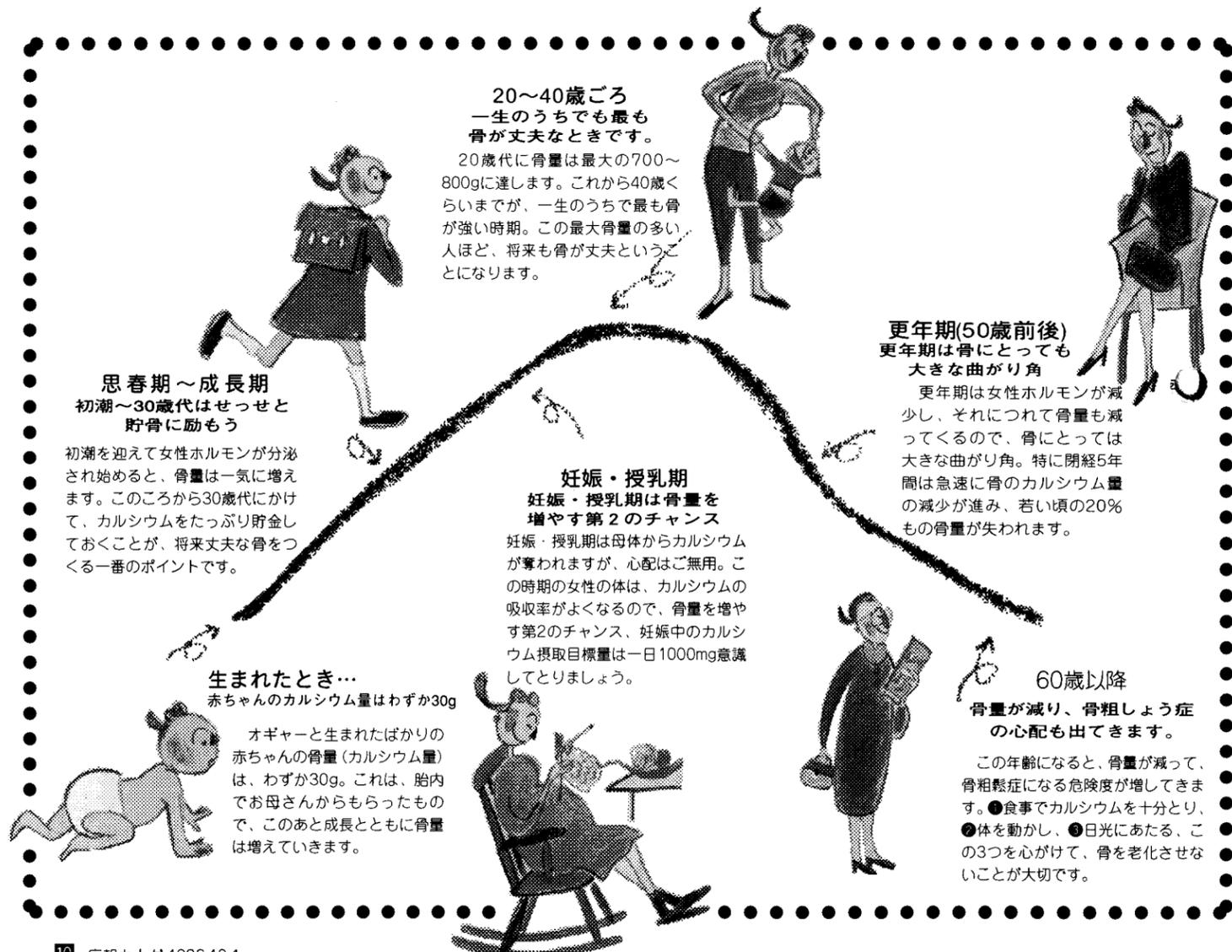
食事、運動、日光浴、  
3ポイントで骨美人になる!



「體」(からだ)という字は、「骨が豊か」と書きます。今も昔も、健康で美しい肉体は、まず骨がしっかりしていることが大前提。でも、骨は目に見えないだけに、日常生活では、ないがしろにされがち。この機会に、骨の大切さを再確認しましょう。

女性の骨量は年齢とともに変化します。その中で特に大事なのが10代から30代にかけて。この時期は、骨量(カルシウム量)が徐々に増えて、やがてピークに達するときです。このピーク時に骨量が多い人ほど、その後、閉経して骨量が下り坂になっても、一定のレベル以上高い骨を維持できるのです。そうなれば、将来、骨粗しょう症にもかかりにくくなります。

だから20代、30代のいまこそ、カルシウムを貯める「貯骨チャンス」なのです。十分カルシウムをとり、運動や日光浴をして丈夫な骨をつくっておきましょう。



## 骨粗しょう症を予防する3つのポイント

**ポイント1 栄養** カルシウムとビタミンDを毎日の食卓に

骨粗しょう症予防の第一歩は、カルシウムを毎日たっぷりとること。しかし、問題なのは、カルシウムは体内へ吸収されにくい点。最も吸収率の高い牛乳でも約50%、そのため吸収率を高めるビタミンDの摂取が不可欠となります。

**ポイント2 日光浴** 適度に紫外線を浴びてカルシウムの吸収率をアップしよう

日光浴といっても戸外を散歩する程度で十分です。一日一度は日光を浴び、ビタミンDのもとをつくりましょう。

**ポイント3 運動** こまめに体を動かして骨を丈夫にしよう

お掃除は骨を鍛えるチャンス  
・便利なモップも市販されていますが、四つんばいのような、骨に力が加わるスタイルで床みがきしたほうが骨が鍛えられます。  
・ガラスみがきも立派な運動です。同じやるなら動作を大きくして、この際、家中のガラスをピカピカにみがきましょう。  
・めんどなお風呂そうじ。でも、立ったりしゃがんだりしながら浴槽を洗うので、骨を丈夫にする効果も大です。  
外出時は  
・歩き方は「モデルウォーキング」で。背筋を伸ばし、胸を開いて早足で歩きましょう。できればエスカレーターを使うより階段をリズムカルに上がろう。  
・買物はちょっと遠くのスーパーまで歩こう。

### かんたん 確実に カルシウムを効率よくとる お試しメニュー

#### その1 リンゴヨーグルト

プレーンヨーグルトはローカロリーで高カルシウム。そのまま食べるのもいいけれど、ビタミンCたっぷりのフルーツにかけたりすると取りやすくなります。中でもリンゴとヨーグルトの相性はピッタリ。リンゴに含まれるポロンという栄養素に、カルシウム摂取を促進する働きがあるからです。朝食にこの組合せを、ぜひ加えましょう。



#### その2



ブドウパン、ゴマパンを選んで食べるとマル。同じ食品を選ぶなら、少しでもカルシウム豊富な素材が入っているものの方がいいでしょう。例えばパン。干しブドウやゴマ、アーモンド入りのパンを食べるように心がけましょう。

#### その3 白玉だんご(4人分)

材料/白玉粉100g・きなこ適量・砂糖適量・塩少々  
水分のかわりに、ソフト豆腐を使ったり、それに抹茶を加えると栄養もあり、おいしく出来ます。また、牛乳やスキムミルクを使ったり、しそをみじん切りして入れてもよいでしょう。

### 和風の暮らしは足腰をきたえる?

白人や黒人に比べると黄色人種は骨量が少なく、日本人も、欧米人に比べると骨量はかなり少なめです。ところがなぜか、この割に大腿骨頸部骨折が少なく、注目されています。その理由と考えられるのが、日本式の暮らし方。今の60代以上の方は、日常、畳に座った状態から立ち上がる、朝ふとんを上げ下げする、雨戸の開け閉めをする、ほうきとはたき・雑巾で掃除する、井戸から水を汲むなどという暮らしをしてきました。またトイレも、洋式に比べて和式では、足腰をたいへん使います。このように、脚の骨にさまざまな方面から力を加え続ける暮らしが、足腰の骨や筋肉をきたえ、骨折しにくい体をつくってきたのではないかと、考えられるのです。いまさら昔の日本式の暮らしにもどれませんが、よいところは生かし、現代の暮らしにも取り入れたいものです。

**お知らせ**  
「骨強度測定」を行います  
いつ 11月2日～3日フェスタにて  
どこで 金田町々民会館  
費用は無料です。



「働き盛り世代」の負担軽減と世代間の公平を目指して  
**所得税・個人住民税の減税と  
 消費税の改革・充実、地方消費税の創設**  
 を柱とする「税制改革」が進められています。

税制改革の目的は、所得税・個人住民税の減税を行って働き盛り世代といわれる中堅所得者層の税負担を軽くするとともに、高齢化社会を支えていくため、消費課税を充実し、世代間で広く分かち合える税制をつくっていくことです。

平成6年11月に成立した『税制改革関連法』には、所得税・個人住民税の恒久的な減税を平成7年度から先行して実施するとともに、消費税と地方消費税とを合わせた税率を平成9年4月1日から5%とすることが、一体のものとして盛り込まれています。

税制改革のねらいや内容についてみましょう。

**3.5兆円規模の所得税・個人住民税の恒久的な減税が始まっています**  
 消費税率が平成9年4月1日から5%(うち1%は地方消費税)となります

**税制改革のねらい**

**働き盛りの中堅所得者層の  
 税負担を軽くする**

働き盛りの中堅所得者層は、子どもの教育費や住宅ローンなどの出費がかさむ上、収入が増えても税負担がかなりのテンポで増えてしまい、生活にゆとりが感じられないという声が強くなっていました。そこで、生涯を通じて税負担がなだらかにできるようにしました。

**世代間で広く分かち合う  
 税制をつくる**

わが国では、高齢化が急速に進んでいます。このため、いまの若者や子どもたちが働き盛りになったときに税負担が重くなり過ぎないように、世代間で公平になるように配慮し、社会を構成するすべての人々が、広く負担を分かち合っていくようにしました。

**安心して暮らせる社会を支える  
 財政を確保する**

きたるべき高齢化社会に備えて、社会保障を中心とした公共サービスを安定的に実施していくため、税収構造を将来にわたって安定させるようにしました。

**税制改革のポイント**

**所得税・個人住民税の減税が  
 すでに始まっています**

所得税・個人住民税の減税が、平成6年度からすでに先行して実施されています。減税規模は、平成6～8年度で合計16.5兆円になります(図-1参照)。

「税制改革」では、税の負担感が高まっていた働き盛りの世代に配慮し、平成7年度から3.5兆円の恒久的な減税が行われています。さらに、平成7、8年度においては、当面の景気に配慮して2兆円の特別減税が上乗せ実施されています。

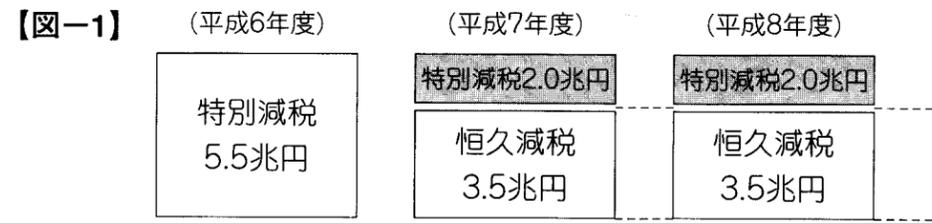
**消費税が変わります**

▶消費税と地方消費税とを合わせた税率が  
 来年4月1日から5%になります

平成9年4月1日から、消費税と地方消費税を合わせた税率が5%となります。

5%への税率引き上げは、平成6年秋の税制改革の一環としてすでに法律で定められており、所得税・個人住民税の恒久的な減税分などにおおむね見合うものとなっています。

なお、今回の税制改革では、社会福祉(老人介護対策、小児対策)のための財政を確保しています。また、年金生活者などについては、年金などの物価スライドなどにより調整されています。さらに、低所得者など真に手を差し伸べるべきの方々に対しては、平成9年度において、臨時福祉給付金、臨時介護福祉金が支給されます。



計16.5兆円の所得税・個人住民税の減税の先行実施

**恒久税制のポイント**

- 税率の見直し……収入が増えても、増えた収入分にかかる税率がすぐに高くないように税率の仕組みが見直されています。
- 課税最低限の引き上げ……基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの引き上げによって、課税最低限(所得税・個人住民税のかからない給与収入の水準)が引き上げられました。

**特別減税(平成7年度、8年度)ポイント**

- 所得税・個人住民税の軽減……当面の景気に配慮し、平成7、8年度については、所得税・個人住民税額の15%(それぞれ最高5万円、2万円)が軽減されています。  
 ※サラリーマンの場合、所得税は6月と12月に分けて還付され、個人住民税は6月分が徴収されないことなどにより実施されています。
- ※事業所得者などの場合、所得税は確定申告の際に個人住民税は6月分の納付(第1期)の際に、特別減税が控除されます。

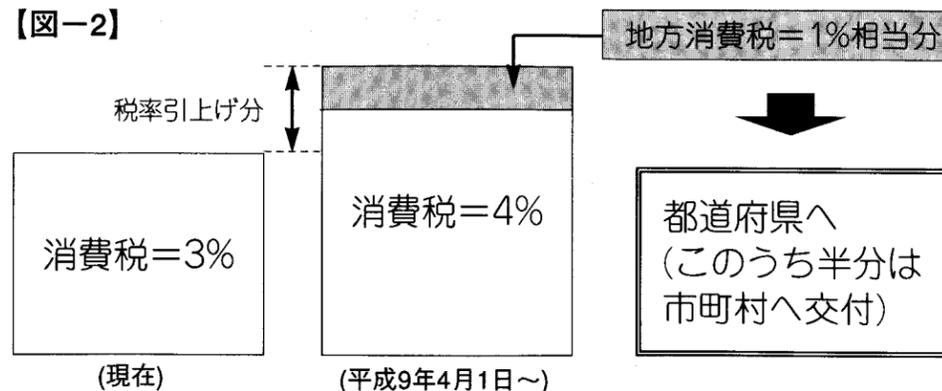
▶新たに「地方消費税」が創設された



地方分権の推進や地域福祉の推進の充実などには、地方税源の充実が必要ですが、「地方消費税」は、そのための道府県税として創設されます。地方消費税は、消費税率にして1%相当であり、国の消費税と合わせた負担率は5%となります。



【図-2】



地方消費税は、消費に応じて各都道府県の収入となり、うち半分は市町村に交付されます。つまり、今回の税率の引き上げ分の半分は、身近な地方公共団体の自主財源となるわけです(図-2参照)。

地方消費税が導入されても、事業者はレジや請求書などの伝票の表示などを大幅に変更する必要はありません。

また、納付者の事務負担などに配慮して、その執行が国(国税庁)に委託されており、納税者は、国の消費税に合わせて一枚の申告書、納付書で税務署に申告・納付すればよいことになっています。なお、消費者が買い物をする手間が増えるということもありません。

▶中小事業者に対する特例措置などを見直し

消費税制度について、公平な課税を目指し、制度に対する信頼性を高めるために、中小事業者に対する特例措置などが抜本的に見直されます。また、消費税の引き上げや地方消費税の導入による便乗値上げを防止するとともに、円滑で適正な転嫁ができるよう、事業者に対する説明や広報などが行われます。

# みんなのひろば

「みんなのひろば」は、みなさんで作るページです。投稿・作品を募集しています。写真、絵、イラストなどあなたの自慢の作品を広報で紹介しませんか。そのほか会員募集、サークル活動のレポートなど大募集しています。応募先・連絡先/金田町役場企画開発課広報担当まで。■22-0556(直通)



ゆまもと 山本  
ゆきの 雪乃さん  
金田保育園 勤務

今月は、金田保育園で保母として活躍されている山本雪乃さんに登場していただきます。

まず、自己紹介をどうぞ。

山本雪乃、25歳です。保母となって5年目になりました。田川市に住んでいます。

雪乃さんは、冬の生まれですか。

いいえ、8月生まれです。「雪のように白くなるよう」にと、願って両親は名付けたみたいですが、見事に裏切ってしまいましたね。(笑)「乃」の字は、おばあちゃんとひいおばあちゃんの名前からいただいたものなんです。

いまは何才児の担当ですか。

4歳児を受け持っています。いまの子どもたちが0歳のときからずっと持ち上がっているんです。めずらしいことなんですけどね。

保母になろうと思ったのは。

気がついたら、保母になっちゃって感じです。子どもは好きでしたし、母の影響もありましたね。母も保母になりたかったみたいで、「就職どうするね? 保母もいいよ」の一言で、この道に進もうと思ったのです。

短大時代の実習で幼稚園に行ったとき、何となく子どもたちとの距離を感じたんです。大勢の子どもたちを担任一人でみているからそう感じたのかもしれませんがね。いろいろな施設の実習を経験して、保育所の雰囲気や、子どもたちとわたしの距離感がぴったりだったから、保育所の保母になろうと思いました。

お休みのときにはどうしていますか。

普通に過ごしていますよ。週一でテニスに通って、趣味は、踊りをやっています。民謡を母と一緒に習っているんです。夏の夕涼み会に踊りを子どもたちにも教えました。でも教えるよりも習う方がいいですよ。

好きな男性のタイプは。

友達の多い人がいいですね。そんな人って、性格がいいんだろうとか、信頼感があるんだろうなって感じますね。それに行動力がある人がいいですね。

運動会の練習が毎日続いていて、今月の10日が運動会。

「わたしが保母になって外で行ったのが1回だけなんです。10日は晴れたらいいですね。」

雨やグラウンドの改修で、会場が町民会館なったとのこと。いっしょけんめいに子どもたちが練習した成果を、グラウンドでおもいきりやらせてあげたいと、語っていました。

# やんごっト

VOL.17

このコーナーは、金田町にお住まいかまたは、勤務されている人を紹介するコーナーです。町でがんばっている若者、自薦、他薦は問いません。詳しくは広報担当まで。

## やったぜ!! 筑豊地区優勝と県大会3位

商工会青年部ソフトボール大会



8月25日、椎田町日奈子グラウンドで行われた「商工会青年部ソフトボール福岡県大会」に、筑豊地区を代表して出場した金田町商工会青年チームが、堂々3位の成績を収めました。

7月7日に小竹町で行われた筑豊大会では(予選・18チームが参加)、宿敵添田町を撃破し、念願の初優勝と栄えある筑豊地区代表の座を確保。

県大会では、初戦は快勝したものの2回戦で惜しくも破れ3位となりました。

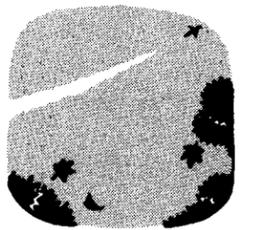
今年の大会での経験と反省を胸に、部員一同来年の大会優勝に向けて、ますますのレベルアップを誓い合いました。

(特派員/宇野 等)

## 金田町公民館 俳句教室 岩井鬼童選

残暑なほ兔は鳴かぬことに慣れ  
岩井鬼童  
陶片の光る川底陶土搗く  
出水月舟  
銀河濃し賢治生誕百年祭  
建部三由紀  
炎帝を眺みて高し上人像  
花石かほる  
辻馬車がぼくぼく歩く合歓の花  
永尾喜美江  
白日傘母の齢を越えにけり  
日生利子  
故郷の友と逢ふみち花蜜柑  
沖田トミエ  
餅して太古の声や神の滝  
田村君子  
さくらんぼ届きし朝の空青し  
大根マサエ  
万緑や閉ざして朽ちて五百坊  
香月富子  
昼の灯の淡きに驟雨走り去る  
末継久香  
ひたすらにひたすらに飛ぶ蜻蛉かな  
原美恵子

長寿なる人招じけり夏座敷  
塚本美樹弥  
民宿の森の静かや夏料理  
岩崎あきえ  
山霧のつむじ巨石や神の山  
許斐成子  
耳好きな蚊に囁かれ目覚めけり  
原田鈴江  
法螺貝に吹き寄せられし夏の雲  
坂田朝子  
園児らに一際高き蟬の声  
原田義夫  
出雲より秋風と来し文ひとつ  
市川法子



## はっぴーバースデー 10月生まれの誕生日あめでし

お誕生日の記念にかわいいお子さんを広報で紹介しませんか。発行月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのちびっ子を募集しています。写真は、広報担当が撮影に伺います。(11月生まれのお子さんは10月11日まで、12月生まれのお子さんは11月11日まで)お早めに、企画開発課広報担当まで電話でお申し込みください。



なかはら りこ  
中原 理子ちゃん  
1歳 (星ヶ丘団地)  
平成7年10月4日生まれ



はら ゆたか  
原 悠くん  
3歳 (福吉)  
平成5年10月11日生まれ



たつしま じゅん  
辰島 純くん  
1歳 (平原団地)  
平成7年10月12日生まれ



はやし あみ  
林 亜美ちゃん  
3歳 (高見団地)  
平成5年10月18日生まれ



もちお ゆり  
持尾 祐里ちゃん  
3歳 (東金田)  
平成5年10月20日生まれ



ひらしま りゅうた  
平島 竜太くん  
1歳 (平原)  
平成7年10月23日生まれ



きど みゆう  
木戸 美優ちゃん  
1歳 (高見団地)  
平成7年10月30日生まれ



しらはま ゆういち  
白浜 祐一くん  
1歳 (高見団地)  
平成7年10月30日生まれ

# 暮らしの インフォメーション

# 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

## お問い合わせ電話番号

役場 ☎22-0555(代表)

各課直通電話番号

- 総務課 ☎22-0555
- 企画開発課 ☎22-0556
- 住民課 ☎22-6663
- 福祉課 ☎22-6664
- 税務課 ☎22-0557
- 産業労働課 ☎22-6665
- 水道課 ☎22-6669
- 土木鉱害課 ☎22-6668

## 教育委員会

- 社会教育課 ☎22-2200
- 学校教育課 ☎22-0425

- B&G海洋センター ☎22-5868
- ふれあい塾 ☎22-5400
- 神崎同和保育所 ☎22-3399
- 金田小学校 ☎22-0061
- 金田中学校 ☎22-0136
- 福祉センター ☎22-6631

## 保健

お問い合わせは福祉課へ

予防接種 (持っていくもの:母子手帳)

- 結核 (接種の受け方/生後3~48か月の間に1回)
  - ツベルクリン反応 10月15日(火)
  - ツ反判定及びBCG 10月17日(木)
- いずれも13時30分~14時20分  
会場/役場1階保健室

母子保健 (持っていくもの:母子手帳)

- 乳児健診
  - 10月22日(火) 受付13時15分~30分  
会場/役場2階和室
- 1歳6か月健診
  - 10月22日(火) 受付13時45分~14時15分  
会場/役場2階和室
- 3歳児健診
  - 10月29日(火) 受付13時15分~14時15分  
会場/役場2階和室

今日から  
老人保健  
だよね。

70歳到達者  
老人医療受給者証交付日  
毎月第4水曜日 15時~16時  
会場は役場です。

今日は、10月23日です

## 自慢の一首、お寄せください

- 11月23日、第16回短歌大会を行います。
- 大会実行委員会では、短歌を募集しています。原稿用紙または、ハガキに自作短歌一首と、氏名・連絡先を明記の上、持参、郵送で11月3日までにお願いします。題は自由です。
- 詳しいお問い合わせ、投稿先は  
金田町中央公民館  
短歌大会実行委員会  
☎22-2200

## 相談

お問い合わせは福祉課へ

健康相談 毎月第2金曜日

(持っていくもの:健康手帳)

10月11日(金) 13時30分~14時30分  
会場/福祉センター

補聴器相談 毎月第2金曜日

(持っていくもの:身障手帳・補聴器)

10月11日(金) 9時~10時  
会場/役場1階相談室

心配ごと相談 毎月第4水曜日

財産・人権、結婚、老人福祉、事故、教育などで悩みをお持ちの皆さんの相談を受けます。秘密は堅く守ります。お気軽にお越しください。

10月23日(水) 10時~15時  
会場/福祉センター

## 働く人の労働相談

働いている上で、お困りのことはありませんか。福岡県労働部では、労働者の皆さんの賃金、労働時間などの労働条件や、解雇に関する相談を行います。相談は無料で、秘密は厳守します。常勤、パートタイムの労働者、使用者の方の相談もどうぞ。

日時/11月2日 11時~18時 場所/飯塚市ほんまち中茶屋コミュニティホール  
詳しいお問い合わせは  
福岡県労働福祉事務所  
☎0948-22-1149

## 就学児童の健康診断

来春小学校に入学する児童(平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人)を対象に、次のとおり健康診断を行います。

日時/10月31日(木) 14時~16時  
(受付は13時30分まで)

場所/金田小学校  
該当者には、「健康診断通知書」を郵送しますので、当日は通知書と上履きを持参の上、健康診断を受けてください。また、「盲・聾児・心身に障害」がある人は学校教育課まで連絡してください。

詳しいお問い合わせは  
教育委員会学校教育課  
☎22-0425

## 試験・講習会

### 簿記検定試験

第85回簿記検定試験を次のとおり行います。

■日時/11月17日 9時~(1級・3級)13時~(2級・4級) ■試験会場/福智高等学校 ■受験料/1級-7千円、2級-4千円、3級-2千円、4級-1千5百円 ■申込期間/10月4日~24日

詳しいお問い合わせは  
田川商工会議所 ☎44-3150

### 危険物取扱者試験と準備講習会

平成8年度第2回危険物取扱者試験を次のとおり行います。

■試験日/12月8日 10時~ ■試験種類/甲種・乙種第4類~第6類・丙種 ■試験会場/近畿大学工学部 ■準備講習会日程/11月24日 9時~17時(講習場所は田川地区消防本部講堂) ■試験・講習会申込み方法/田川地区消防本部または金田分署に準備してある所定の用紙に必要事項を記入の上、10月7日~18日までに消防本部予防課危険物係まで提出してください。

詳しいお問い合わせは  
田川地区消防本部予防課危険物係  
☎44-0650

### ワープロ技能検定試験

ワープロ技能3級、4級検定試験を次のとおり行います。

■日時/12月1日 10時~(4級)13時~(3級) ■試験会場/田川農林高等学校 ■受験料/4級-3千円、3級-6千円 ■申込期間/10月21日~11月16日

詳しいお問い合わせは  
田川商工会議所 ☎44-3150

### ワープロ技術講習会

福岡県女性就業センター筑豊支所では、就業希望の女性を対象にワープロ技術講習会を行います。

■講習期間/11月19日~12月24日(21日間) 10時~16時までの一日5時間の講習 ■講習会場/飯塚総合庁舎 ■募集定員/20人 ■受講料/無料 ■申込み方法/10月15日・16日の9時~17時までに、電話でお申し込みください。

申込み、お問い合わせは  
福岡県女性就業センター筑豊支所  
☎0948-23-4156(直通)  
☎0948-23-4111(内線560)

## ご参加ください

### 障害者雇用促進面談会

平成8年度障害者雇用促進面談会を次のとおり行います。障害をお持ちで就職を希望される人は、ご参加ください。

■日時/10月22日12時30分~16時30分 ■場所/飯塚コスモスコモン展示ホール ■お申し込み/前日までにハローワーク田川公共職業安定所に、希望職種などお問い合わせください。

詳しいお問い合わせは  
ハローワーク田川公共職業安定所  
専門援助第三部門  
☎44-0291 ☎46-1729

### 県政バス・アプローチ号参加者募集

福岡県では、県政バス・アプローチ号の参加者(成人女性)を次のとおり募集します。

■見学日/11月20日 9時飯塚バスセンター出発 ■見学地/大濠公園日本庭園・能楽堂、県立美術館 ■参加料/無料(昼食付き) ■申込み方法/10月18日までに届くよう往復ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号・11月20日希望と書いて、県庁県民情報広報課までお申し込みください。

詳しいお問い合わせ、申込先は  
〒812-77(住所は記載する必要はありません)  
福岡県庁県民情報広報課  
☎092-651-1111(内線2385)

### 飯塚駐屯地記念行事

自衛隊飯塚駐屯地では、今年で創立30周年を迎え「飯塚駐屯地記念行事」を次のとおり行います。

当日は、自衛隊装備品の展示やバザーなど盛りだくさんの催し物があります。ぜひ、ご参加ください。

■日時/10月27日 9時~14時 ■会場/陸上自衛隊飯塚駐屯地

詳しいお問い合わせは  
飯塚駐屯地広報室まで  
☎0948-22-7651(内線246)



## EVENT 今月の主な行事

### 小学校体育祭

- とき/10月6日(日) 9時~
- 問い合わせ先/金田小学校

### 飯土井神社神幸祭

- とき/10月12日・13日

### 稲荷神社神幸祭

- とき/10月19日・20日

### ふるさとカナダ ふれあいフェスタ

- とき/11月2日・3日
- 問い合わせ先/社会教育課

### 金田中学校 創立50周年 記念行事

- とき/11月10日(日) 13時~
  - ところ/中学校体育館
- 当日は、文化祭も行っています。午前中は自由に校内をご見学ください。昼食は準備しています。
- また、式典終了後には、無着成恭さんむちゃくせいきょうの講演会が行われます。
- 本校卒業生をはじめ、町民の皆さんのおいでをお待ちしています。
- 問い合わせ先/金田中学校

10月は高齢者雇用促進月間です。ときはいま、継続雇用の65歳労働者・福岡県・公共職業安定所では、毎年10月を高齢者雇用促進月間と定め雇用促進運動を展開しています。

高齢者の雇用が一層進展するよう、事業主及び町、市民のご理解とご協力をお願いします。

詳しいお問い合わせは  
ハローワーク田川公共職業安定所  
☎44-0291 ☎46-1729



国に対する あなたの声を聞かせてください

# 秋の行政相談週間 10月13日～19日

● 国の行政に関して、「取り扱いが納得できない」「こうしてほしい」といった苦情や要望があるときは、その解決や実現に務め、行政運営の改善に役立てる。それが総務庁の行政相談制度です。この制度をより広く活用していただくため、春と秋に行政相談週間が設けられています。10月13日～19日は『秋の行政相談週間』です。お近くの行政相談委員や行政観察局(事務所)などで、あなたの苦情や要望をお聞かせください。

## ● 相談の内容は?

● お寄せいただいた苦情や要望は、国の行政機関(省庁)をはじめ、特殊法人(JR、NTT、JT、各種の公庫・公団・事業団など)、国から委託や補助を受けて行っている地方公共団体の業務についてです。道路、交通、税、年金、保健・福祉、環境など、分野は問いません。● 昨年度は全国で23万件に上る相談が寄せられました。「どの行政機関の担当が分からない」「複数の官庁にまたがる」などの問題についても相談に応じ、公正・中立な立場で解決を図ります。

## ● 相談はどこに?

● 皆さんからの相談をお聞きするのは、①地域の行政相談委員(総務庁長官の委嘱を受けた民間の有識者)、②管区行政監察局・行政監察事務所などです。

● 相談は、これらを直接訪ねることはもちろん、手紙や電話、FAXでも受け付けています。また、「秋の行政相談週間」中には、行政相談所が設けられますのでご利用ください。

● 相談は無料で、内容などの秘密を守ります。この機会を利用して、ふだんからお持ちの苦情や要望について、お気軽にご相談ください。

● 詳しいお問い合わせは 役場総務課 22-0555

● 金田町の行政相談委員は、植高 薫さんです。

(連絡先 22-1886)

● 九州管区行政監察局 092-473-1100

## ● 行政相談所の開設

10月16日(水) 10時～15時 場所/福祉センター

10月23日(水) 10時～15時 場所/福祉センター

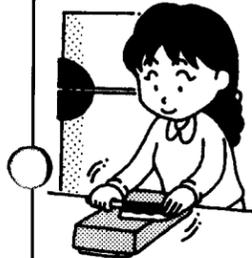
※23日は「心配ごと相談」と同会場になります。

## 暮らしのワンポイント

### 包丁の選び方、手入れの仕方

● 包丁の種類は、ざっと60種類ありますが、家庭では、文化包丁(万能包丁)、菜切り包丁、刺身包丁、出刃包丁、果物ナイフ(ペティナイフ)といったところがあれば、おおかたの料理に対応できます。「いい包丁」の条件は、よく切れ、刃こぼれせず、持ちやすいこと。最近ではステンレスの包丁が主流ですが、鋼材の包丁を買うときには、刃が黒光りしているものを選びましょう。鋼の素材がよく、焼きのいい証拠です。次に刃を上にして目の高さまで持ち上げ、刃先が曲がっていないか、細かい刃こぼれや傷がないかを確認します。持ってみて、自分の手に合うかどうか重要なポイント。

### 持ちやすく 軽すぎない包丁



● 軽過ぎてかえって使いにくく、重心は柄よりも刃の方にあるものがバランスもよいようです。

● 切れない包丁だと、料理素材の切り口が荒れ、味も損なわれます。少なくとも月に一度は研ぎましょう。砥石には、荒砥、中砥、仕上げ砥の三種類があり、順番に研ぐのが手順ですが、家庭では中砥だけで十分です。砥石は20分ほど水につけ、たっぷり水分を含ませた後、濡れふきんに乗せて滑らないようにします。包丁は約60度の角度(10円玉3枚分のすき間)で砥石に当て、刃先から2ミリくらいのところを目安に、ゆっくり20回ほど研ぎます。両刃のものは裏も3回ほど研ぎます。研ぎ終わった後、大根の切り口で表面をこすっておけば、砥石のにおいを消せます。

● 使い終わった包丁は、汚れを洗い落とし後に熱湯消毒することを忘れずに。ふだん使わない包丁は、乾いたふきんにくるむか、乾燥剤と一緒にロウ紙に包んでおけばサビを防げます。

## 暮らしの法律情報

### SGマーク

● 製品事故などというのは、ないに越したことはありませんが、現代のような製品の技術が高度化し、大量生産・大量消費する社会においては、欠陥製品によって損害が発生することはある意味で不可避です。そこで、一定の製品については、民間団体によって安全基準が定められ、その基準に合格した製品にはマークが付けられ、損害保険会社と保険契約を結ぶことで、マークのついた製品で事故が起こったときには、被害者ら損害賠償を行うシステムが採用されています。

● その代表的なものが、製品安全協会によるSGマークの制度です。製品安全協会は、消費生活用具製品安全法によって設けられた団体で、一般消費者の生活の用に供する製品で、構造、材質、使い方などからみて、生命・身体に危害を与える製品の安全基準を定め、合格した製品にはSGマークを付けています。

● 現在、製品安全協会がSGマーク製品として認定している品目は、乳幼児製品20、家具・家庭・厨房製品4、スポーツ・レジャー用品39、高齢者用品4、そのほか12の合計103品目。SGマーク製品で事故が起きた場合には、被害主から損害賠償請求がなされると、製品安全協会の事故処理委員会が審査し、身体障害については、一人当たり最高限度額3000万円が協会から支払われることになっています。

● このような制度はほかにもあります。住宅部品にはBLマーク(認定部品は2年間の無償保障期間など)、日本玩具協会は認定玩具にSTマーク、日本煙火協会はがん具煙火について自主的に安全基準と基準検査を行い、合格したものにSFマークを付けています。

● このようにマーク付きの製品は、いわば保険付き製品ということができ、購入の際の一つの目安となります。



ほうじょう 方城町 22-0520  
LOVE 彦山川(伊方橋下河川敷) 10月13日 10時～  
下田川老人大学閉講式(中央公民館) 10月28日 9時～

町民文化祭(中央公民館周辺) 11月2、3日 9時～  
農産物直売ふれあい市(町立医療センター前) 毎週土曜日9時30分～

あかり 赤池町 28-2004  
統一秋まつり 10月12、13日  
敬老会(町民会館) 10月15日 9時30分～

クリーン作戦(町内全域) 10月20日 9時～  
ふれあいコンサート(同和对策中央研修所) 10月27日 13時～  
武田イク文化講演会(同和对策中央研修所) 11月2日 19時～

第9回子どもの歌コンクール(同和对策中央研修所) 11月3日 13時～

ひばり 糸田町 26-1231  
町民インディアカ大会(町民体育館) 10月20日 9時～

たがわ 田川市 44-2000  
田川美術館 第33回公募 田川美術展(入場無料) 10月15日～22日(書道・日本画・写真)

10月22日～27日(洋画・工芸・彫刻)

阪神大震災被災者救援チャリティーコンサート(田川文化センター) 10月12日 18時30分～ 入場料/2千円

日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会(田川文化センター) 10月20日 16時～ 入場料/S 6,000円 A 4,000円

香春町 32-2511  
老人会運動会(白金小学校グラウンド) 10月26日  
公民館対抗グラウンドゴルフ大会(勾金中学校グラウンド) 10月27日

ふれあい朝市(役場前広場) 毎週日曜日8時～

川崎町 72-3000  
第34回町民ハイキング(宝珠山岩屋公園) 10月27日 7時30分～

おおとろ 大任町 63-3000  
少年野外スクール(自然の森キャンプ場) 10月12日～13日

しじみ祭り(彦山川河川敷) 10月27日 10時～

あか 赤村 62-3000  
赤小学校体育祭(赤小学校グラウンド) 10月6日

そえだ 添田町 82-1231  
そえだジョイ無料開放日 10月20日 10時～21時30分

ふる里まつり(JR添田駅前ふれあい広場) 10月26、27日 10時～16時

岩石城まつり(添田公園～駅前広場) 14時出発  
第9回わくわくオーランド(旧伊原駅前広場) 10時～16時  
旬の駅(旧伊原駅前広場) 毎週土曜日9時～

## 赤い羽根50年目のありがとう 共同募金

# 一人じゃない みんな一緒に生きてゆく

昭和22(1947)年に「国民たすけあい運動」としてスタートした「赤い羽根共同募金運動」は今年50周年を迎えました。皆さんの一人ひとりのやさしさが、周りの人の幸せにつながります。

## ■ 共同募金の役割

なぜ、共同募金は必要なのでしょう。この運動は生活困窮者などを援助することを目的として発足しました。現在は、小中高齢社会を迎え、寝たきりのお年寄りなどが増えることにより、社会福祉の一層の充実が求められています。また、障害のある人たちや母子家庭などにはまだまだ地域の福祉活動が不可欠です。共同募金運動は、こうした活動を積極的に援助していくために必要なものなのです。

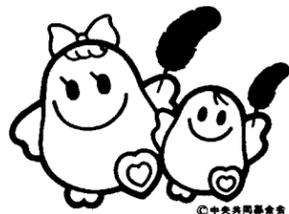
## ■ 募金の使い道は?

おおよそ200万人のボランティアによって集められた寄付金は、各都道府県共同募金会に配置されている配分委員会の審査を経て、体の不自由なお年寄りのための入浴サービス、心身障害者の機能回復訓練設備の充実、子どもたちのための「おもちゃ図書館」運営などさまざまな民間福祉に役立てられています。

昨年度、皆さんから寄せられた募金総額の約84%、2,333,000円の配分金を県共同募金会からいただきました。

これらをもとにして、地域福祉充実に向けての事業に取り組んでいますので、今年も「赤い羽根共同募金運動」にご協力ください。

愛ちゃん と 希望くん



# まちの伝説 & むかしばなし 七十石の話

その一



## 七十石と大熊村

糸田町との境に七十石と呼ばれる集落があります。もともと、この七十石と糸田町の区域でした。明治になって大熊村と交換して金田町の行政区になりました。糸田と金田の境界線が集落の中心を通り、南側が糸田町、北側の半分が金田町に属しています。

七十石のことを別の呼び名で「オキデ」と言います。(この呼び方をするのは糸田町の人に多い。) 沖にあるたんぼを指して「オキデ」といい、そのたんぼの中心にある集落が七十石村で、糸田の宮山地区から見た呼び名と思われまます。

この七十石村は糸田村に属していたことから、農業生産から冠婚葬祭に至る諸行事まで、すべて糸田村と合同でしていました。その七十石村がなぜ、金田町に属するようになったのでしょうか。

明治の初めに行政統合が行われたときに、大熊村と金田村が併合するようになっていました。ところが、大熊村は水害の常襲地帯で、農作物はほとんど取れない水害村でした。

これに反して金田村は、田川郡内でも有数な収穫高を誇る穀倉地帯でした。しかし、租税率も郡内一の五割一歩で、村人は高額な租税の負担に苦しんでいました。

税負担の高い金田村に、収穫のほとんどない大熊村が合併して、面積に応じた税を課せられると、ますます生活が苦しくなると、税の負担に耐えられなくなりまます。この無理な税の負担から何とか逃れる方法はないものかと、村人が協議した結果、水害が少なく土地も肥えて、米の収穫高が高い七十石と交換することにしました。

同族の者が寄り添って生活する、二十数戸の小さな集落だった七十石村が、政治の力で二分され、片方は糸田、一方は金田に組み入れられ、違った行政区の中で生活するようになったということです。

寄稿 池長 一利

## 病気の苦しさ

## 人のうき

9月1日現在  
( )内は前月比

- ★人口 8,659人(+9人)
  - 男性 4,129人(+1人)
  - 女性 4,530人(+8人)
- ★世帯数 3,180世帯(+7)

### 8月中の人の動き

- 出生 7人 ●死亡 4人
- 転入27人 ●転出21人

■雑誌には、必ずといっていいほど健康グッズの通信販売の欄がある。「こんなの効くわけがないよな」と思いながらも、買いたくなるようなキャッチコピーが目飛び込んで、角まで読んでしまう私なのです。ずいぶん前、ぶら下がり健康器が飛びように売れた時代に「ぶら下がらせて～」と器具がある家に、遊びに行ってはぶら下がっていましたが、そのうち、その家では室内物干しに早変わり。「こういう使い方もあるのか」と感心しながらその後、その代用物干し台も姿を消して、マッサージ器がデーンと部屋を占領していた。

■ほかの町の広報担当者との会話のなかで、「この仕事になって、病気がなくなったよなあ」と話す。夏バテもせず(されない)、ご飯もバクバク食べ、酒もほどほど(ガブガブ)に飲む、見た目は病気知らず。病気がトレンドの現代では、職場の同僚らから「人でなし」と言われているらしい。そんなに丈夫なら「ずっと担当やらせちゃえ」と、天の声を出すお方に思われているのでは愚痴。外見では健康そのもの。内面はみ～んな保健指導の対象者。「常備薬のおかげだよ。発行できるの」と、薬代は税金控除対象にならないものかと思うのは私だけだろうか。

■常備薬でもどうにもならないのが、肩こり。大型家電販売店のマッサージ器の展示コーナーに、行く度にいつもはまっていますが、この間、小学生がウンウンいわせて試していて、「あ～、日ごろの疲れがぶっ飛びなあ」のオヤジのようなつぶやきに、絶句したのである。